

最優秀賞	子の声に 花野に遊ぶ 試歩の杖	松波 壽子
優秀賞	マスクでは 愛の言葉も 届かない	田中 五十鈴
優秀賞	野に咲いて 一喜一憂 せぬ暮らし	木村 行吉
優秀賞	芍薬が 退院の日に 咲き誇り	すみれ
佳作	うんちくを 栄養に咲く 父のバラ	ゆったん
佳作	立ち話 ニチニチソウが 耳すます	本多 キクエ
佳作	録画して 妻と楽しむ 花紀行	木股 昭
佳作	一輪の 妻へ感謝の バラの花	小山 良實
	ぼくの花 一番きれいと 一年生	ゆったん
	育もう ゆたかなこころ みどりの輪	あじさいLOVE
	咲かせよう あじさいの花 人の笑み	あじさいLOVE
	街は今 コロナマスクの 花盛り	副松 勲
	焼鳥賊の 香も漂へる 梅祭り	副松 勲
	花言葉 知って安心 好きな花	高田 雅子
	種植えて 花咲かババア 開花待つ	高田 雅子
	サクラサク メールの文字も 踊ってる	四方田川雀
	凜と咲く 十日の菊の 潔し	四方田川雀
	如月に 春の封切る 梅の花	四方田 米子
	ハスの葉の 真珠コロコロ 雨ガエル	四方田 米子
	人類の おごりいましむ 新コロナ	内藤 忍
	新コロナ マスク、ファッション 美人増え	内藤 忍
	公園で 花をつまんで 鼻つまみ	川上 智生
	ひまわりの まわりまわって ひとまわり	川上 智生
	魅せられて 愛娘へ名付け ユリの花	すみれ
	スツとする アガパンサスの アオが好き	紫好
	紫陽花よ 私に聞いちゃう ここ何性？	紫好
	白き花 我に優しく 澱薄め	大角 克也
	花模様 揺れる胸元 目がポカン	大角 克也
	コロナ禍（花）よ 長居は無用 これ以上	ギャグ好きおばあ
	凜と咲く 時世に負けぬ ヒマワリか	ギャグ好きおばあ
	弁天の うすら恥ずかし 桃巖寺	小松 とみゑ
	らんまんの 花や高嶺の 揚輝荘	小松 とみゑ
	百合園に 鼻を黄に染め かくれんぼ	松波 壽子
	ミス東大 花だけでなく ガクがある	雅王
	レフレッシュ 朝寝昼寝と する自粛	田中 五十鈴

住み馴れて 着地定める 百合の園	橋本 律雄
種を蒔く あしたの夢に まっしぐら	橋本 律雄
茶屋ヶ坂 あじさい色の 恋ごころ	伊藤 由紀子
揚輝荘 歴史を語る もみじ花	伊藤 由紀子
星ヶ丘 桜舞い散る 子らの声	伊藤 賢二
おどり出す 千種公園 ゆりの花	伊藤 賢二
桜咲く 平和公園 幸を呼ぶ	伊藤 由憲
東山 コアラ恋する 花畑	伊藤 由憲
華やかに主役支えるかすみ草	杉柳才
ひまわりの人には見せぬ裏の顔	杉柳才
順調に 年取ってると 医者が言い	川地 元康
我妻の 明るさ惹かれ 尻敷かれ	川地 元康
軽やかに 花の旋律 ラリラリラ	松浦 美津江
五分咲きの 花の如くに 少女らは	松浦 美津江
どの花も 過不足なしに 化粧する	木村 行吉
アサガオも 夜更かしすると 朝寝坊	幅 茂
柴陽花は 逆リトマス紙 子に教え	幅 茂
畦道の 彩り見事 彼岸花	奥村 勝志
花の名を 言い当て楽し 町歩き	奥村 勝志
コロナ禍で 暑中お見舞い 忘れてた	石橋 純子
面接で 自己アピールは マイマスク	石橋 純子
花見会 時は令和の 語り草	小笠原 堂夫
なってみたい 東ねなくても 花束に	杉浦 菜恵
千の種 残さず咲かす 区の絆	くまごろう
下らない 事には泣かぬ 清き花	くまごろう
誕生日 自分に送る 赤いバラ	松下 道世
豪雨には あじさいさえも にがい顔	松下 道世
羅の 板につきたり 藤井棋士	鈴木 昌子
初見なる 羽根の厚みや 黒揚羽	鈴木 昌子
きっと咲く 明日を信じ 水をやり	丹羽 聰子
コスモスが 二人へ揺れて 風をくれ	丹羽 聰子
コーナーで 秋の七草 覚え込む	笹川 英夫
花に惚れ しゃくなげの森 二巡り	笹川 英夫
サラリーマン 日傘出勤 花模様	星原 邦子
百合手折り 土手すべり落ち 歳を知る	星原 邦子
祝棋聖 ひまわりの束 恩師より	紙音

商品の如 てんまりの如 紫陽花	紙音
石楠花の 御廟へ永和に 鳥の声	原 雄一郎
一輪の 花なきままに 逝くコロナ	原 雄一郎
花瓶へと 咲いて移りし 庭の百合	風花
南国へ 意識ワープす ハイビスカス	風花
生きぬいて アスファルトにも 咲くスマイレ	位田 仁美
自粛する 心を癒やし 咲く桜	位田 仁美
ヒマワリが 咲いてシャバーニ 恋をする	白澤 裕子
スキップで 花のトンネル 子が弾む	白澤 裕子
マスクから ほのかに匂う 百合の花	木股 昭
四季通し 花が迎える 東山	野々部 信男
仲田の地 戦の跡に 百合の花	野々部 信男
花言葉 知ってあじさい 好きになる	佐藤 雅江
赤い花 いつでも元気 もらう夏	佐藤 雅江
孫見てる お花の手入れ やさしくネ	木田 準一
僕負けた ひまわりいっぱい 背くらべ	木田 準一
海冥く 夏を沈めし サングラス	小塚 百合子
ウイルスに 地球は病めり 聖五月	小塚 百合子
手作りの マスクで咲かす 茄子の花	本多 キクエ
短冊に コロナに負けるな 声多数	直子
足こいで 三密避けて ほたる狩り	直子
吾亦紅 ですねと知らぬ ものどうし	柘植 雅一
炎天に 追い打ちかくる 凌霄花	柘植 雅一
ミシンがけ 母の教えが 役に立ち	渡邊 勝子
虫の音の 恋しい日々 待ちこがれ	渡邊 勝子
パプリカを 咲かせて孫を おびき寄せ	松林 亮子
はばかりず 背伸びしてみる 夜半の百合	松林 亮子
温もりの 記憶大輪 バラの花	前田 ヒデ子
どう生きる 花のいのちの やさしさを	前田 ヒデ子
認知症の夫 日付忘れて 若返り	川崎 喜久子
ボケ夫婦 迷子となって 呆けの国	川崎 喜久子
秋めいた 闇抱きしめて 萩の花	加藤 自津夫
雨霽に 煙るあじさい 雨宿り	加藤 自津夫
わが家のね 次女の名前は 花菜さんです	三次 和代
来春は 宴ではしゃぐ 花の下	岩田 幸子
あじさいの 変化に学ぶ おもてなし	岩田 幸子

たんぽぽを 一息で吹く 運試し
花植えて 知らない人と 話咲く
何気ない サクラが今は 懐かしい
母よりも 花の名詳し 誇る子よ
家の庭 花より団子 野菜だけ
散らぬ花萼とは知らず 学のない
食す花盛られた料理 インスタ映え
コロナ禍に 黙とし花を 愛でる日日
折り紙の 花の群生 日ごと増え
祖母の手を引いて植物園のバラ
親友へ動物園に会いにゆく
コロナ禍も 誇らかに告ぐ 江戸の華
朝顔の 蕾数える 手に如雨露
欠伸して ラジオに集う 夏休み
密に蜜 バラは許され アリとハチ

小山 良實
坂井 佳寿子
にゃがみ
ツナノラ
ツナノラ
北野 剛
北野 剛
滝 良恵
滝 良恵
渡邊 美愛
渡邊 美愛
池田 實
平野 弘
平野 弘
詠み人知らず